

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393800053
事業所名	西島グループホーム ひまわり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、区長や民生委員から情報を得ている。地域のお花見や盆踊り、餅つき大会、防災訓練、清掃活動などに参加したり、入居者の作品を展示したりして施設のPRや地域と交流する機会を大事にしている。恒例の事業所主催の避難訓練・炊き出し訓練では住民や婦人奉仕団の参加があり、有事に備え有意義な訓練をしている。また、月1回のサロン活動では歌謡ショーや手芸、おやつ作りなどで地域の方と触れ合ったり、地域の商店や飲食店を利用したり、散歩時に挨拶を交わしたりして日常的に交流することで認知症に対する理解が得られるよう努力している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取り組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者や家族、区長、民生委員、市や包括支援センターの職員の参加を得て年6回実施している。入居者の生活の様子や行事の報告と地域や市との情報交換、また、防災や防犯、イベントなどについて参加者と積極的な話し合いが行われ有意義な会議としている。参加者からの情報や意見、提案等はその場で話し合い記録して、会議などで協議しサービスの向上に活かしている。家族には、お便りで運営推進会議開催日の案内はしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	担当窓口には、認定書類や申請の代行業務などで出向き、活動報告やサービスの内容などを伝えたり、入所に関する相談をしたり、サロン開催時の指導や助言を得たりして良好な協力関係を築いている。認知症養成講座の講師を務めたり「認知症見守りネットワーク声掛け訓練」を実施し地域の中の身近な相談窓口としての役割を担っている。市主催の研修会に積極的に参加してサービスの向上に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から意見や要望を聴き、家族からは、面会時や行事の折に聞いて申し送りノート等に記録している。意見や要望は、介護計画の参考にしたり、職員で検討したりして、ケアや業務改善に役立っている。ホームページや「ひまわり新聞」を利用して最近の出来事や入居者の様子や行事の写真などを掲載して家族に安心を届けている。意見箱を設置して意見を述べやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○